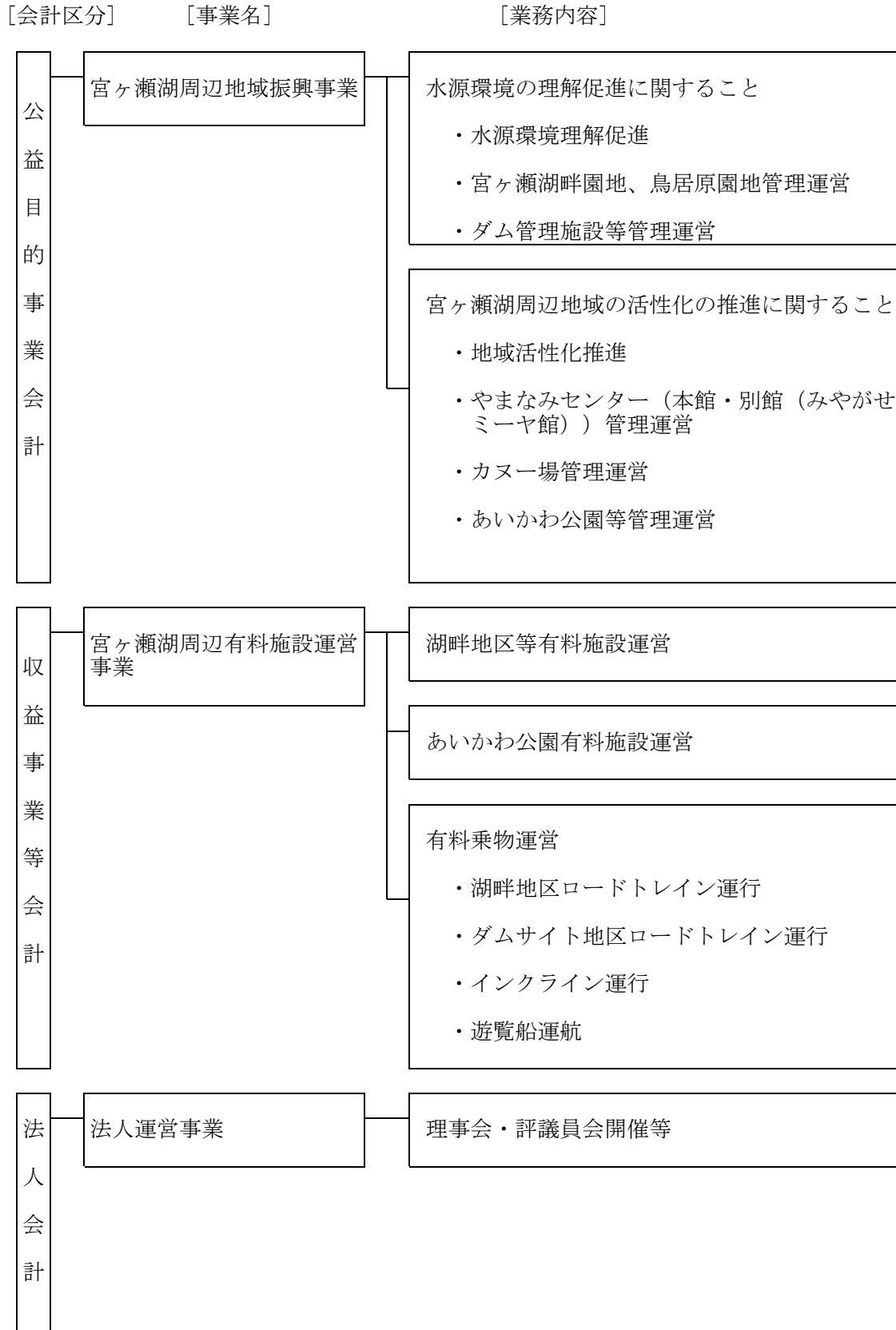


令和2年度  
事業報告書

公益財団法人 宮ヶ瀬ダム周辺振興財団

# 事業体系図



# 目 次

I 概 要-----	1
1 設立の趣旨	
2 沿 革	
3 事業活動の概況	
(1) 公益目的事業会計	
(2) 収益事業等会計	
(3) 法人会計	
II 役員、評議員及び職員-----	2～4
1 役 員	
2 評議員	
3 職 員	
III 事業活動の実績-----	5～20
1 公益目的事業会計	
(1) 宮ヶ瀬湖周辺地域振興事業	
ア 水源環境の理解促進に関すること	
(ア) 水源環境理解促進	
(イ) 宮ヶ瀬湖畔園地及び鳥居原園地管理運営	
(ウ) ダム管理施設等管理運営	
イ 宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化の推進に関すること	
(ア) 地域活性化推進	
(イ) やまなみセンター（本館・別館（みやがせミーヤ館））管理運営	
(ウ) カヌー場管理運営	
(エ) あいかわ公園等管理運営	
2 収益事業等会計	
(1) 宮ヶ瀬湖周辺有料施設運営事業	
ア 湖畔地区等有料施設運営	
(ア) 有料駐車場	
(イ) ピクニック広場	
(ウ) みやがせミーヤ館売店	
(エ) 水とエネルギー館飲食・喫茶	
(オ) 望遠鏡・自動販売機	
(カ) セグウェイツアー、セグウェイ・インモーション体験乗車	
(キ) グラスライダー	

イ あいかわ公園有料施設運営

- (ア) 有料駐車場
- (イ) 自動販売機
- (ウ) 工芸工房村飲食

ウ 有料乗物運営等

- (ア) 湖畔地区ロードトレイン
- (イ) ダムサイト地区ロードトレイン
- (ウ) インクライン
- (エ) 遊覧船

### 3 法人会計

#### (1) 法人運営事業

- ア 理事会・評議員会開催等
- イ 企画・計画及び調整事業
- ウ 経営戦略会議による経営改善
- エ 人材力、防災・危機管理体制の充実、強化

## IV 財産の管理状況----- 21～22

### 1 自己資産

- (1) 基本財産
- (2) 公益目的事業推進積立資産
- (3) 減価償却引当資産
- (4) 退職給付引当資産
- (5) 有形固定資産等

### 2 借用資産

- (1) 土地
- (2) 建物

## I 概要

### 1 設立の趣旨

宮ヶ瀬ダム貯水池及び周辺地域をダム空間の特性を活かした自然の保護と開発の調和のとれた都市近郊リゾート地として形成していくため、貯水池周辺地域の環境保全及び整備に関する企画立案及び合意形成の促進、拠点施設の整備・管理等を行い、もって都市と貯水池周辺地域及び人と自然の交流・共存による水源地域の保全と振興に寄与することを目的として設立した。

### 2 沿革

平成 4年10月 1日	出資者は、地方自治体6団体及び民間10団体、基本財産15億円をもって、財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団を厚木市恩名102番地の2に設立した。
平成 6年 3月29日	出資者を、民間2団体増加するとともに、基本財産2,000万円を増額した。出資者は、18団体、基本財産は15億2,000万円となった。
平成10年 9月 1日	事務所を愛甲郡清川村宮ヶ瀬940-4番地に移転した。
平成23年 9月21日	公益財団法人への移行について、神奈川県知事の認定を受けた。
平成23年10月 3日	移行登記が完了し、公益財団法人に移行した。
平成29年11月28日 (令和2年4月15日「登録DMO」に名称変更、令和3年1月7日更新登録)	観光庁から日本版DMO法人として登録を受けた。

### 3 事業活動の概況

会計として公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計に区分して事業を行った。

#### (1) 公益目的事業会計

豊かな自然や宮ヶ瀬湖周辺地域の特性等を活かしながら、地域の活力を引き出し、魅力ある地域づくりを進めるため、県民の水源環境に対する理解を促進し、宮ヶ瀬湖周辺の活性化の推進を行うことにより、宮ヶ瀬湖周辺地域の振興と発展を図った。

水源環境の理解促進については、宮ヶ瀬湖憲章の基本理念に基づき、宮ヶ瀬湖周辺地域の豊かな自然環境の保全と秩序ある利用の促進を図るため、NPO法人、民間企業等と協働するなどして、自然体験活動など様々な水源地域の保全及び理解促進事業などを実施することにより、水源地域の大切さや自然とのふれあいの大切さなどについての理解の促進を図った。

宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化の推進については、水源地域の一層の活性化を図るため、三地区の拠点施設を中心に、豊かな自然資源や伝統工芸などの地域資源を活用した魅力ある様々な取組を実施し、観光客等来訪者の増進により、地域の活性化を図った。

また、\*DMOの取組については、多様な関係者とコンセプトを共有するため、「宮ヶ瀬湖周辺DMO推進ネットワーク会議」を活用し、「宮ヶ瀬ダム監査廊の利活用による地域活性化」などに取り組んだ。

\*DMO (Destination Management Organization) とは、観光物件、自然、食、芸術・芸能、風習、風俗など当該地域にある観光資源に精通し、地域と協同して観光地域作りを行う法人のこと。

#### (2) 収益事業等会計

財団経営基盤の強化及び公益活動を充実するため、湖畔地区等有料施設の運営、あいかわ公園有料施設の運営、有料乗物の運営及びみやがせミーヤ館の売店運営を行った。

#### (3) 法人会計

財団運営に関し、重要な事項を議決するため、理事会・評議員会を開催するとともに、宮ヶ瀬湖周辺地域の環境保全、施設の活用及び地域活性化の推進を図るため、企画・計画及び調整を行った。

## Ⅱ 役員、評議員及び職員

### 1 役員（令和3年4月1日現在）

役 職 名		氏 名	現 職 等
理事長	常勤	和 田 久	
常務理事	常勤	宮 崎 仁 男	
理事	非常勤	小野澤 豊	愛川町長
理事	非常勤	岩 澤 吉 美	清川村長
理事	非常勤	森 多可示	相模原市副市長
理事	非常勤	霜 島 宏 美	厚木市副市長
理事	非常勤	野 口 基 一	元神奈川工科大学客員教授
理事	非常勤	保 良 公 晃	弁護士
監事	非常勤	岸 直 保	清川村副村長
監事	非常勤	猪 熊 正 美	税理士

## 2 評議員（令和3年4月1日現在）

役職名	氏名	現職等
評議員	馬場 司	愛川町議会議長
評議員	岩澤 敏雄	清川村議会議長
評議員	中村 昌治	相模原市議会議長
評議員	寺岡 まゆみ	厚木市議会議長
評議員	木口 真治	神奈川県県央地域県政総合センター所長
評議員	山隈 隆弘	神奈川県内広域水道企業団副企業長
評議員	代田 勝	スルガ銀行(株)厚木支店長
評議員	鈴木 都	小田急電鉄(株)まちづくり推進部長
評議員	今井 雅之	神奈川中央交通(株)取締役常務執行役員経営戦略部長
評議員	木藤 照雄	相模川漁業協同組合連合会代表理事会長

### 3 職員（令和3年4月1日現在）

#### 〔事務局職員〕

職名	氏名	構成職員数				摘要
		常勤	非常勤	日々雇用	計	
事務局長	宮崎仁男	1			1	神奈川県OB 常務理事兼事務局長兼ミーヤ館館長
総務経営課長	今野俊範	3	2	1	6	課長は神奈川県から派遣
企画振興課長	佐藤正五	4	1		5	課長は相模原市OB 職員1名は清川村から派遣
施設課長	川崎俊明	5		1	6	課長は神奈川県OB 職員1名は愛川町から派遣
計		13	3	2	18	

#### 〔施設配置等職員〕

施設名	構成職員数				摘要
	常勤	非常勤	日々雇用	計	
みやがせミーヤ館	2		5	7	
宮ヶ瀬湖カヌー場		1	3	4	
宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館		3	9	12	
インクライン			7	7	
園地管理			10	10	
堤体周辺管理			4	4	
湖岸・湖面巡視			4	4	
ロードトレイン			9	9	
遊覧船・グラスライダー			6	6	
県立あいかわ公園	1	2	23	26	
工芸工房村		5	8	13	
ダム入出場管理			8	8	
計	3	11	96	110	



### Ⅲ 事業活動の実績

新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、感染状況に応じて、イベント等開催制限、施設や乗物等の閉鎖・運休を実施した。感染状況が低く抑えられていた時期でも、参加者数や利用者数を制限した上、検温・手指消毒等の感染対策を十分に行い、来訪者が安心して楽しめるよう工夫した。

#### 1 公益目的事業会計

##### (1) 宮ヶ瀬湖周辺地域振興事業

###### ア 水源環境の理解促進に関すること

平成10年4月29日に制定された「宮ヶ瀬湖憲章」の理念に基づき、宮ヶ瀬湖周辺地域の豊かな自然環境の保全と秩序ある利用の促進を図った。

事業の実施にあたっては、NPO法人や民間企業等との連携を図りながら水源環境の理解促進、地域住民と都市部住民の交流活動を実施予定だったが、一部内容等を変更し規模を縮小して実施した。

###### (ア) 水源環境理解促進

###### 【宮ヶ瀬湖憲章普及啓発】

美しい自然環境を次の世代へ残し、湖の水質を守っていくため制定された「宮ヶ瀬湖憲章」を普及啓発するため、宮ヶ瀬湖周辺地域で活動する学校等との連携に取り組んだ。

###### 【環境保全企画】

国や県が整備した、公園施設内の自然環境を保全しながら活用し、宮ヶ瀬湖周辺の水・広場・森林等を通して、人と人との交流や、憩いと遊びの空間を整備し、人と自然とのふれあいの場づくりを図るため、次の事業に取り組んだ。

- ・自生する動植物を見て触れる自然観察会を実施
- ・みやがせ花の日事業

宮ヶ瀬湖畔園地：第3土曜日花苗・種を無料配布（7月から12月）

あいかわ公園：第3日曜日花苗・種を無料配布（9月から12月）

- ・都市部での発信啓発

「宮ヶ瀬クリスマスキャラバン隊 ～水源地域から情報放流中～」と称して宮ヶ瀬クリスマスイベントのPRやDMOの取組について発信することで水源地域と都市地域が連携・理解することの大切さについて理解促進を図る目的で開催予定だったが、今年度は中止とした。

###### (イ) 宮ヶ瀬湖畔園地及び鳥居原園地管理運営

県立宮ヶ瀬湖集団施設地区及び鳥居原園地条例に基づく指定管理者として、「県民に自然とのふれあいの機会を提供し、もって県民の保健、休養及び自然環境の理解並びに宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化」に資するため、宮ヶ瀬湖畔地区（維持管理対象面積29.5ha）及び鳥居原地区（維持管理対象面積5.4ha）の植物管理、清掃管理、施設管理及び運営管理を実施した。

また、地域の自治体、NPO法人、企業等と連携した地域活性化、水源環境理解促進に向けた体験教室、生き物観察会等のイベント開催、利用料金施設である野外音楽堂や小中沢駐車場の利用促進を図った。

このほか、小中沢園地の多目的広場の利活用を図り、自然豊かな環境の中で楽しみながら健康づくりを行うグラウンド・ゴルフの利用促進や親水池でのカヌースクールなど体験型プログラムを可能な範囲で実施した。

[けやき広場]

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	4,520	0	3,625	2,622	11,549	5,283	5,216

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	10,065	3,218	2,491	4,984	3,610	57,183	239,584

[親水池]

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	32	327	434	91

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	187	0	0	0	0	1,071	3,092

(ウ) ダム管理施設等管理運営

国土交通省からの委託業務である、宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館の管理運営のほか、県内小学校への団体見学案内のPR強化や水辺のコンサートなどの活性化イベントを開催した。

その他、ダム堤体周辺施設巡視点検業務や湖岸、湖面巡視、ダム周辺ゲートの管理などダム本体周辺諸施設の適正な管理に努めた。

[宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館]

入館者数

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
入館者数	0	0	0	0	0	0	4,179

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
入館者数	16,099	5,893	433	0	0	26,604	149,772

学校関係者入館者数

(単位：人)

区 分	幼稚園・保育園	小学校	中学校	高 校	大学等	計
入館者数	21	5,516	0	0	13	5,550

[相模川水系広域ダム管理事務所1階情報管理センターの総合案内]

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	322	380	468	415	285	329	441

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	1,930	1,084	813	648	847	7,962	12,829

イ 宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化の推進に関すること

水源地域の一層の活性化を図るため、3拠点の施設を中心に、地元の商工業団体、農林漁業団体、観光団体、民間企業、NPOなどと連携し、豊かな自然資源や伝統工芸などの地域資源を活用した魅力ある様々な取組を企画するなど、観光客等来訪者の増進による地域の活性化を図った。

また、複数の市町村にまたがる登録DMO（地域連携DMO）として官民や市町村の垣根を越えて、広域的な調整機能を発揮した地域連携事業などを展開した。

(ア) 地域活性化推進

3拠点の豊かな自然や各施設を活用して、季節に応じた特色ある事業に取り組み、地元団体などと連携を図りながら、効果的に事業を実施した。

来訪者動向を把握し、総合案内、情報発信機能の充実による広域圏へのPR強化として、宮ヶ瀬湖周辺の来訪者動向調査、ホームページでの情報発信力の強化等を実施した。

また、首都圏最大級のダム湖の自然環境を活かしたスポーツ振興による地域活性化事業として、宮ヶ瀬湖カヌースクールなどの宮ヶ瀬湖カヌー事業の充実、民間企業を誘致しサイクルスポーツ大会等の開催などを実施した。

DMO関連事業としては、DMOを中心として取り組む地域連携事業に対する意見交換などの場として、「宮ヶ瀬湖周辺DMO推進ネットワーク会議」を书面開催した。構成員は、日本版DMO法人登録の際に連携を進める事業者として主旨に賛同した各地域の観光協会・商工会・NPO法人・当財団の出捐団体等の44事業者と、国土交通省関東地方整備局相模川水系広域ダム管理事務所・神奈川県・清川村・愛川町・相模原市等の行政機関である。

開催日	会議名称	議題等
令和2年 11月	宮ヶ瀬湖周辺DMO 推進ネットワーク会 議	○「新型コロナウイルス感染の拡大防止」のため 书面開催とした。 令和元年度のDMO地域連携事業の実施結果に ついて ・地域クーポン ・ツアー企画開発 ・宮ヶ瀬ダム監査廊の利活用などを報告共有し た。

[令和2年度DMO地域連携事業]

地域クーポンの発行

新型コロナウイルスの感染状況、まん延防止のため令和2年度発行は見送った。

ダム監査廊の利用活用による地域活性化

令和元年度から、地元酒蔵の日本酒をダム監査廊に貯蔵。既存の観光資源である宮ヶ瀬ダムと地酒をコラボレートした「ダム貯蔵酒」として貯蔵、地域での販売を継続している。

※「第10回かながわ観光大賞」において審査員特別賞を受賞(令和2年3月受賞)

[宮ヶ瀬グルメ開発事業]

地域活性化を図るため、宮ヶ瀬の食を通じた観光消費額の拡大、来訪者の増加等を目的とした新たなグルメを創出する事業を県から受託した。宮ヶ瀬湖周辺地域の事業者等と連携し「宮ヶ瀬豚まん」を共同開発、試行販売等を実施した。

〔調査研究事業〕

来訪者動向調査の実施

夏期・秋期・冬期の各一日（休日または祝日）に、宮ヶ瀬湖畔エリア・ダムサイトエリア・鳥居原エリアの駐車場利用者の車両ナンバーによる動向調査を実施した。

※春期は緊急事態宣言に伴い実施不可

対象台数 5,070 台

都道府県	比率(%)	都道府県	比率(%)
神奈川県	73.8	群馬県	0.2
東京都	19.9	栃木県	0.1
山梨県	0.6	茨城県	0.4
埼玉県	2.1	長野県	0.1
千葉県	1.1	その他	1.7

〔財団が主となる事業〕

事業名	開催日	会場	参加者数	内容
みやがせフェスタ春 in宮ヶ瀬	中止	宮ヶ瀬湖畔園地	人 —	ステージショー、地域物産展、軽飲食、ゆるキャラPR
みやがせフェスタ夏 inあいかわ (半原系の里文化祭と 共同開催)	中止	県立あいかわ公園 ほか	—	ペットボトルロケットで遊ぼう ステージショー、地域物産展、軽飲食、ゆるキャラPR
みやがせフェスタ秋 In鳥居原	中止	鳥居原園地	—	ステージショー、地域物産展、軽飲食、ゆるキャラPR
計			—	

〔財団主催のその他事業〕

事業名	開催日	会場	参加人数	内容
みやがせ花の日	7月～12月 第3土曜	湖畔園地	160	来園者へ花苗のプレゼント
あいかわ公園花の日	9月～12月 第3日曜	あいかわ公園	400	来園者へ花苗のプレゼント
ミニ牧場	4月～11月、 3月第一日曜	あいかわ公園	1,717	自然の中で動物に触れる
自然観察ガイド	6月～12月 土、日、祝	あいかわ公園	468	自然観察教室
マスク、手洗い缶バ ッジプレゼント	6月～1月	あいかわ公園	2,670	バッジプレゼント
ひらがなウォーク	7月1日～ 31日、8月～ 9月	あいかわ公園	266	公園内周遊イベント
キングオブあいかわ	7月23日～ 8月16日	あいかわ公園	500	公園内で見つけたカブト・クワガタの大きさ比べ
宮ヶ瀬湖カヌースク ール	12回実施、 8月～9月	親水池	454	親水池でのカヌー体験
宮ヶ瀬湖カヌースク ール	6回実施、8～ 9月	カヌー場	197	宮ヶ瀬湖でのカヌー体験

うどん作り体験	8月	鳥居原	中止	料理教室
トランプでGO	8月1日～ 9月30日	あいかわ 公園	1,080	園内を自然散策しながらの体験 イベント
星空観察会	9月6日、 13日、20日、 21日、22日	湖畔園地	387	湖畔園地での星空観察体験
屋内向きクラフト トンボ	9月21日	ミーヤ館	29	クラフト体験教室
新鮮朝市	10月、12月 2～3回	あいかわ 公園	395	周辺団体連携
自然観察ガイド	10月、12月 1回	あいかわ 公園	21	自然観察教室
ハロウィンかぼちゃ を探せ	10月1日～ 31日	あいかわ 公園	1,400	園内を自然散策しながらの ハロウィンイベント
アウトドア・ヨガ	10月4日、 25日、11月 8日	あいかわ 公園	23	大自然の中でのヨガ体験
屋内向きクラフト ハロウィン	10月11日	ミーヤ館	35	クラフト体験教室
屋内向きクラフト 森の妖精	10月18日	ミーヤ館	30	クラフト体験教室
ハロウィンクラフト	10月18日	ミーヤ館	30	ハロウィン工作体験イベント
カヤネズミ先生の わくわく発見散歩	10月18日、 31日	あいかわ 公園	31	あいかわ公園内での自然観察
セラドン石加工体験	10月25日、 12月5日	湖畔園地	69	自然素材の工作体験
多肉植物寄せ植え	10月31日	鳥居原	22	多肉植物寄せ植え体験
ファミリーハロウィン	10月31日～ 11月1日	あいかわ 公園	3,000	あいかわ公園ハロウィンイベ ント
アニマルラリー	11月2日～ 30日	あいかわ 公園	900	公園内周遊イベント
ナチュラルリース 教室	11月8日	鳥居原	11	木の実等をつかった工作体験 イベント
パークセンター ミニライブ	11月8日、 12月13日	あいかわ 公園	200	ジャズライブ
ダムハイキング	11月14日	あいかわ 公園	5	ハイキング
クリスマスイベント	11月19日～ 12月28日	あいかわ 公園	39,220	子供広場モミの木への装飾など
動植物観察会	11月21日	早戸川林 道	5	自然観察会
薪割り体験	11月21日、 3月28日	鳥居原	179	薪割り体験教室
クリスマスクラフト	11月23日、 12月6日、 19日	ミーヤ館	168	クリスマス関連のクラフト

ムササビ探しナイトツアー	11月28日、 12月5日	あいかわ公園	30	公園内での動植物観察
サンタクロースをさがせ	12月1日～ 28日	あいかわ公園	868	園内を自然散策しながらのクリスマスイベント
クリスマスリース作り	12月12日	ミーヤ館	5	クリスマス工作体験イベント
クリスマスツリー作り	12月13日	ミーヤ館	97	クリスマス工作体験イベント
リアルサンタをさがせ	12月19日～ 20日	あいかわ公園	350	園内を自然散策しながらのクリスマスイベント
こんにちは。ユズです。	12月19日～ 20日	あいかわ公園	150	あいかわ公園季節イベント
新春アニマルビンゴ	1月4日～ 8日	あいかわ公園	148	あいかわ公園季節イベント
シイタケ原木栽培教室	3月13日	ミーヤ館	中止	自然体験教室
流木加工体験	3月27日	ミーヤ館	中止	流木加工体験教室
屋内向きクラフト	3月28日	ミーヤ館	中止	クラフト体験教室
計 42 事業			55,720	

〔実行委員として参画した事業〕

実施団体	事業名	開催日	会場	参加者数	内 容
あいかわ公園つっじまつり実行委員会	第18回あいかわ公園つっじまつり	中 止	県立あいかわ公園	人 —	各種体験教室・地域特産品販売及びステージショー等の実施
宮ヶ瀬水の郷イベント実行委員会	第35回宮ヶ瀬クリスマスみんなのつどい	中 止	宮ヶ瀬湖畔エリア	—	ジャンボクリスマスツリー、レインボーツリー点灯、打上花火、コンサート、ロードトレイン付運行等の実施

〔助成・後援・協力事業〕

実施団体	事業名	開催日	会場	参加者数	内 容
宮ヶ瀬ふるさとまつり実行委員会	第37回宮ヶ瀬ふるさとまつり	中 止	宮ヶ瀬湖畔園地	—	花火大会・コンサート等
半原系の里文化祭実行委員会	半原系の里文化祭	中 止	あいかわ公園等	—	各種体験教室、地場産品販売等 ※フェスタ夏、宮ヶ瀬フードフェスティバルと共同開催
清川やまびこマラソン実行委員会	第33回清川やまびこマラソン	中 止	宮ヶ瀬湖周辺	—	宮ヶ瀬湖周辺をコースにしたマラソン大会

〔宮ヶ瀬湖シャトルバス運行〕

来客者の利便性の向上を目的に、宮ヶ瀬湖3拠点の移動手段として、ゴールデンウィーク等特定期間の運行予定だったがコロナの影響により中止。

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	—	—	—	—	—	—	—

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	—	—	—	—	—	—	963

〔写真コンテストの開催〕

宮ヶ瀬湖周辺地域の美しい風景や人と自然とのふれあいなどの写真を通して、観光地宮ヶ瀬を紹介するため、「宮ヶ瀬湖水と緑のふるさと発見写真コンテスト」を開催した。また、入賞作品からカレンダーを作成し、宮ヶ瀬の魅力を発信した。

事業名	開催日	会場	内 容
第34回宮ヶ瀬湖水と緑のふるさと発見写真コンテスト	6/1～9/30 (募集期間)	県立宮ヶ瀬やまなみセンター	宮ヶ瀬湖周辺地域の美しい風景や人と自然とのふれあい場面を撮影した写真を募集し、広く宮ヶ瀬湖をPRする。
入賞作品展	11/14～ 次年度入賞決定まで	〃	写真コンテスト入賞作品を展示
応募人数	54人	応募総数	206点
		入賞作品	20点

〔宮ヶ瀬湖リモート写真教室〕

神奈川県文化芸術活動再開加速化事業補助金を活用し、写真コンテスト入賞作品についての撮り方等の説明動画や宮ヶ瀬の野鳥撮影スポットの紹介動画を作成し、YouTubeで公開した。

〔広報・普及活動〕

観光地宮ヶ瀬の紹介、3拠点施設の利用促進、宮ヶ瀬湖周辺地域で行う行事、催事の広報・啓発を図るため、ホームページや各種観光キャンペーン、ゆるキャラによるPR、パンフレットの更新、各種情報誌への掲載、圏央道開通に伴う道の駅での広域圏も意識した広報・普及活動を行った。

宮ヶ瀬湖周辺地域の広報・普及活動

区 分	内 容
ホームページ	・各月のイベント情報・乗り物情報の細やかな発信 ・ツイッターやインスタグラム、ライブカメラの活用 ・3エリアマップのデータ版を掲載
観光キャンペーン・ゆるキャラPR	・ゆるキャラカードを配布し宮ヶ瀬湖をPR その他出店イベント等は新型コロナウイルスに伴い中止
パンフレット	・3拠点マップ、のりもの案内の作成・配布 ・圏央道開通に併せた広域圏向けパンフレットの配布
駅でのイベント情報	・小田急電鉄の協力による駅構内での情報ポスター等の掲示 ・相模大野管区へ情報掲出
道の駅でのイベント情報	・圏央道の開通に併せ、国の協力による埼玉、山梨などの道の駅へポスター・チラシの配架
各種情報誌への掲載	・観光情報誌などに宮ヶ瀬湖周辺情報の掲載協力
クリスマスキャラバン隊	・中止

〔宮ヶ瀬湖周辺活動団体等交流会〕

宮ヶ瀬湖周辺活動団体、企業、ボランティア等の情報交換、連携強化を目的として交流会を開催予定だったが昨年に続き中止した。(令和3年3月13日)

・第8回宮ヶ瀬湖周辺活動団体等交流会

内容： 宮ヶ瀬湖周辺活動団体の活動報告  
宮ヶ瀬湖畔園地等導入アクティビティの体験乗車会

(イ) やまなみセンター(本館・別館(みやがせミーヤ館))管理運営

平成28年度から県立宮ヶ瀬やまなみセンター条例に基づく指定管理者として、「水源地域の自然の保全及び活性化を図り、併せて県民の水源地域の自然とのふれあい及び多様な交流活動の場を提供する」ため、やまなみセンター(本館・別館)の施設及び設備の計画的、効果的、効率的な維持管理を実施した。

また、地域活性化や水源環境理解促進に向け、周辺自治体をはじめ地元観光協同組合等と連携したイベントの開催や、利用料金施設である研修会議室の利用促進、来訪者への休憩場所の提供を可能な範囲で行った。

〔やまなみセンター本館〕

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
入館者数	8,207	1,651	8,282	7,308	16,210	9,255	10,075

(単位：人)

区分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
入館者数	17,342	11,640	622	0	0	90,592	136,065

〔みやがせミーヤ館〕

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
入館者数	3,570	0	2,257	3,431	10,080	6,153	6,667

(単位：人)

区分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
入館者数	14,082	5,076	222	0	0	51,538	112,681

(ウ) カヌー場管理運営

平成28年度から県立宮ヶ瀬カヌー場条例に基づく指定管理者として、「県民にカヌー等に関する知識の習得及び技能向上の場を提供し、もって県民のスポーツ振興に寄与する」ため、カヌー場の施設及び設備の計画的、効果的、効率的な維持管理を実施した。

また、利用料金施設である艇庫、会議室、研修室の利用促進を図るとともに、湖畔園地活性化事業交付金としてEボートやカヌー、さらに平成30年度にはSUPを整備している。これらの施設を浮き桟橋などを活用し、宮ヶ瀬本湖の自然環境を楽しみながらスポーツ体験できる環境づくりや、宮ヶ瀬湖畔園地内にある親水池の初心者向けカヌー教室等利用者が本湖での本格的なカヌー利用に繋がる取組を進めた。

〔カヌー場利用状況〕

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	492	1,143	505	331

区分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	671	167	3	0	0	3,312	4,406



(エ) あいかわ公園等管理運営

平成18年に指定管理者となって以来、引き続き平成27年度から5年間の指定管理者として県から指定を受け、県立あいかわ公園の管理運営を実施したが、\*P-PFIの実施に伴い2年間の期間延長が決定され、令和3年度まで指定管理が継続されている。

当公園は、宮ヶ瀬湖畔地区、鳥居原園地と並ぶ宮ヶ瀬ダム3拠点の一つであり、観光地型の管理運営と宮ヶ瀬湖3拠点施設と連携したサービスの提供・充実を図るとともに、SNS等による情報発信の強化や月ごとの季節イベントなどの事業を実施することで、ダムサイトゾーンの活性化と県民サービスの向上に努めた。

また、工芸工房村では、地元愛川町の伝統工芸を広く県内外に紹介する情報発信拠点として、創作体験を通じて来訪者と地域交流事業を実施するとともに維持管理業務を行った。

\*P-PFI(公募設置管理制度)とは都市公園において飲食店、売店等の公園施設(公募対象公園施設)の設置又は管理を行う民間事業者を公募により選定する手続き。事業者が設置する施設から得られる収益を公園整備に還元することを条件に、事業者には都市公園法の特例措置がインセンティブとして適用される。

[あいかわ公園利用者数]

(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	18,414	0	15,085	15,629	35,306	24,709	33,368

区分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	52,035	21,855	17,876	25,481	20,151	279,909	422,626

[工芸工房村利用状況]

(単位:上段は人、下段は円)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	18	25	68	527	1,399	734	638
収入金額	8,100	13,800	57,100	398,300	1,036,600	544,200	440,200

区分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	1,152	489	60	11	25	5,146	16,221
収入金額	800,300	357,700	42,100	6,600	25,700	3,730,700	12,248,250

## 2 収益事業等会計

### (1) 宮ヶ瀬湖周辺有料施設運営事業

#### ア 湖畔地区等有料施設運営

##### (ア) 有料駐車場

財団が、県から施設を借用し、平成 11 年 4 月から有料駐車場として自主運営を行っていたが、平成 28 年 4 月からは指定管理業務開始に伴い利用料金施設となった。

また、平成 14 年 4 月からは、機械管理で営業を開始し、支出の抑制を図るとともに、大型車両の利用も可能となった。平成 28 年度には料金徴収システムの更新を行った。

利用可能台数 大型車 10 台  
普通車 334 台 (うち障害者用 4 台)  
計 344 台

(単位：上段は台、下段は円)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
利用台数	1,125	0	1,271	2,173	5,217	2,952	2,611
収入金額	209,300	0	236,500	349,400	885,600	823,300	742,400

区 分	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	前年度
利用台数	4,469	2,267	1,017	2,145	990	26,237	33,403
収入金額	1,368,400	666,000	187,300	495,000	208,200	6,171,400	15,885,900

##### (イ) ピクニック広場

(単位：人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
利用者数	0	0	0	153	884	271	128
収入金額	0	0	0	326,500	1,888,500	588,500	274,000

区 分	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	前年度
利用者数	164	37	0	0	0	1,637	3,813
収入金額	365,000	92,500	0	0	0	3,535,000	7,103,600

##### (ウ) みやがせミーヤ館売店

宮ヶ瀬オリジナル商品の開発・販売を行うとともに、遊具の貸出(今年度は、中止)や来訪者の利便性やサービス向上を図るための物販を行った。

#### 売店収入

(単位：円)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
収入金額	330,130	0	66,050	87,003	163,504	76,052	69,126

区 分	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	前年度
収入金額	142,743	79,525	12,550	0	0	1,026,693	1,862,090

##### (エ) 水とエネルギー館飲食・喫茶

(単位：件)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
利用件数	0	0	0	0	0	0	0

区 分	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	前年度
利用件数	607	231	0	0	0	838	23,888

(オ) 望遠鏡・自動販売機

自動販売機 (湖畔園地)

(単位：円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売上手数料	47,632	9,935	40,404	64,385	348,006	144,061	92,403

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
売上手数料	115,402	50,722	42,475	65,226	51,935	1,072,586	1,115,298

自動販売機 (みやがせミーヤ館)

(単位：円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売上手数料	21,002	0	13,595	18,416	46,773	27,998	24,104

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
売上手数料	26,416	21,214	4,783	0	1,171	205,472	466,909

望遠鏡

(単位：円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
収入金額	2,000	1,700	3,900	1,800	5,400	3,900	3,700

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
収入金額	6,200	4,500	3,500	1,800	2,600	41,000	324,400

(カ) セグウェイツアー、セグウェイ・インモーション体験乗車

地方創生推進交付金を活用し、平成29年度はセグウェイを5台購入、平成30年度はインモーションを6台購入して、日曜日に体験乗車、またイベントでの体験乗車を実施した。

セグウェイについては平成29年度より引き続き、園地内のツアーも実施した。

セグウェイ (ツアー)

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	0	8	5	5
収入金額	0	0	0	0	20,000	12,500	12,500

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	10	—	—	—	0	28	55
収入金額	25,000	—	—	—	0	70,000	134,500

セグウェイ (体験乗車)

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	30	79	0	44
収入金額	0	0	0	15,000	39,500	0	22,000

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	118	21	0	0	0	292	780
収入金額	59,000	10,500	0	0	0	146,000	420,000

インモーション（体験乗車）

（単位：上段は人、下段は円）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	75	136	47	151
収入金額	0	0	0	16,900	29,300	11,000	33,400

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	281	66	0	0	0	756	1,316
収入金額	61,900	14,000	0	0	0	166,500	310,980

(キ) グラスライダー

平成22年3月に閉鎖されたものの地方創生推進拠点交付金を活用して再整備し平成30年4月に再オープンしたグラスライダーを運営した。

グラスライダー

（単位：上段は人、下段は円）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	46	0	0	415	1,129	677	577
収入金額	20,950	0	0	164,750	457,500	268,300	226,300

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	1,224	385	0	0	0	4,453	6,071
収入金額	478,250	146,500	0	0	0	1,762,550	2,477,440

イ あいかわ公園有料施設運営

(ア) 有料駐車場

利用可能台数 南駐車場 大型車 9台、普通車461台 計470台  
北駐車場 大型車 0台、普通車283台 計283台

（単位：上段は台、下段は円）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用台数	2,386	0	1,929	3,235	9,579	4,230	4,669
収入金額	1,167,600	0	918,900	1,579,100	4,658,900	2,085,600	2,275,100

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用台数	8,193	2,580	0	0	0	36,801	62,082
収入金額	4,016,900	1,266,000	0	0	0	17,968,100	30,510,600

(イ) 自動販売機

（単位：円）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売上手数料	172,495	76,827	163,765	215,503	576,822	300,120	280,431

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
売上手数料	413,703	185,831	150,449	209,941	158,500	2,904,387	3,983,961

(ウ) 工芸工房村飲食

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用件数	0	0	0	252	1,041	766	634

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用件数	988	301	0	0	0	3,982	8,201

ウ 有料乗物運営等

定期運行（運航）に加え、乗物乗車意欲向上策の検討を行い、四季に応じた乗物サービスなどの事業を実施した。

(ア) 湖畔地区ロードトレイン

宮ヶ瀬湖畔園地の移動手段として来訪者の便宜を図った。

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	1,214	2,988	1,867	1,358
収入金額	0	0	0	270,400	666,980	409,330	294,190

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	2,970	695	0	0	0	11,092	28,829
収入金額	658,800	149,560	0	0	0	2,449,260	9,519,040

【片道】

大 人 300 円  
 こども（小学生）200 円  
 幼 児（4歳～就学前）100 円

(イ) ダムサイト地区ロードトレイン

ダム堤体とあいかわ公園を結ぶ移動手段として、ダム見学者や公園来訪者の便宜を図るため、運行を実施した。

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	3,796	12,309	5,549	5,098
収入金額	0	0	0	851,840	2,842,100	1,232,220	1,113,530

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	8,544	1,469	0	0	0	36,765	65,003
収入金額	1,899,950	305,860	0	0	0	8,245,500	14,120,500

【片道】

大 人 300 円  
 こども（小学生）200 円  
 幼 児（4歳～就学前）100 円

【往復】

大 人 500 円  
 こども（小学生）300 円  
 幼 児（4歳～就学前）150 円

(ウ) インクライン

ダム工事用として国土交通省が設置したインクラインの基盤を利用した観光乗り物で、来訪者のダム見学や上下間の移動手段として運行を実施した。

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	4,763	25,382	12,992	12,428
収入金額	0	0	0	980,250	5,246,605	2,676,010	2,607,790

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	22,369	5,628	288	0	0	83,850	72,215
収入金額	4,582,000	1,174,660	67,070	0	0	17,334,385	14,723,280

- 【片道】 大 人 300 円  
 こども (小学生) 200 円  
 幼 児 (4 歳～就学前) 100 円
- 【往復】 大 人 500 円  
 こども (小学生) 300 円  
 幼 児 (4 歳～就学前) 150 円

(エ) 遊覧船

平成 16 年 3 月 26 日付けで、関東運輸局長の許可を受け、平成 16 年 4 月 1 日から直営事業として実施している。

平成 29 年度には地方創生推進交付金を活用したデザインの一新、バリアフリー化を図るとともに、オーバーホールも実施した。

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
利用者数	0	0	0	1,219	4,233	2,189	1,861
収入金額	0	0	0	720,910	2,410,930	1,241,880	870,820

区 分	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	前年度
利用者数	2,152	0	0	0	0	11,654	17,034
収入金額	1,185,640	0	0	0	0	6,430,180	8,958,630

シャトルコース

(宮ヶ瀬～ダムサイト)

- 【片道】 大 人 600 円  
 こども (小学生) 300 円  
 幼 児 (4 歳～就学前) 100 円

- 【往復】 大 人 1,000 円  
 こども 500 円  
 幼 児 (4 歳～就学前) 100 円

(宮ヶ瀬～鳥居原)

- 【片道】 大 人 400 円  
 こども (小学生) 200 円  
 幼 児 (4 歳～就学前) 100 円

- 【往復】 大 人 600 円  
 こども (小学生) 300 円  
 幼 児 (4 歳～就学前) 100 円

(ダムサイト～鳥居原～宮ヶ瀬)

- 【片道】 大 人 600 円  
 こども (小学生) 300 円  
 幼 児 (4 歳～就学前) 100 円

遊覧コース

(宮ヶ瀬発)

- 大 人 1,200 円  
 こども (小学生) 600 円  
 幼 児 (4 歳～就学前) 100 円

### 3 法人会計

#### (1) 法人運営事業

##### ア 理事会・評議員会開催等

###### 【理事会】

- ・ 第51回理事会の開催（令和2年4月13日）  
第45回評議員会の開催方法及び目的である事項の議決
- ・ 第52回理事会の開催（令和2年6月10日）  
令和元年度事業報告及び決算報告の議決  
（平成31年4月1日から令和2年3月31日）  
第46回評議員会の開催方法及び目的である事項の議決
- ・ 第53回理事会の開催（令和2年7月22日）  
第47回評議員会の開催方法及び目的である事項の議決
- ・ 第54回理事会の開催（令和2年11月3日）  
第48回評議員会の開催方法及び目的である事項の議決
- ・ 第55回理事会の開催（令和3年1月5日）  
第49回評議員会の開催方法及び目的である事項の議決
- ・ 第56回理事会の開催（令和3年3月19日）  
令和3年度事業計画書及び収支予算書等の議決  
第50回評議員会の開催方法及び目的である事項の議決

###### 【評議員会】

- ・ 第45回評議員会の開催（令和2年4月24日）  
評議員の選任に関する議決
- ・ 第46回評議員会の開催（令和2年6月25日）  
令和元年度事業報告及び決算報告の議決  
（平成31年4月1日から令和2年3月31日）
- ・ 第47回評議員会の開催（令和2年7月28日）  
評議員の選任に関する議決
- ・ 第48回評議員会の開催（令和2年11月12日）  
評議員の選任に関する議決
- ・ 第49回評議員会の開催（令和3年1月13日）  
評議員の選任に関する議決
- ・ 第50回評議員会の開催（令和3年3月31日）  
令和3年度事業計画書及び収支予算書等の報告

##### イ 企画・計画及び調整事業

- （ア） 宮ヶ瀬湖周辺地域活性化懇談会（首長会議）  
開催日 中止

##### ウ 経営戦略会議による経営改善

財団を取り巻く社会情勢、周辺環境、経営環境が大きく変化する中で、経営戦略会議を開催し、事業進捗を把握し、経営改善を図った。

- ・ 経営戦略会議 4回開催  
乗物、駐車場、施設関係の利用状況等

- エ 人材力、防災・危機管理体制の充実、強化  
来訪者の安全対策や従事者の事故防止のため研修や知識習得のための支援を実施するとともに、防災、危機管理体制の充実・強化により、来訪者サービスの向上を図った。

人材育成の計画的な実施

- ・宮ヶ瀬の歴史、財団の歴史（全職員対象）（4/2）
- ・有害生物、働き方改革について等（全職員対象）（7/16）
- ・指定管理申請、宮ヶ瀬ダムの役割や機能（全職員対象）（9/2）
- ・認知症サポーター養成講座（9/29）
- ・DMO・情報セキュリティ研修（11/5）
- ・救命救急講習会（1/14 中止）

労働安全衛生(リスクマネジメント)の実施

- ・高年齢労働者に配慮した職場環境づくり
- ・インフルエンザ予防接種及び人間ドックの費用助成
- ・熱中症について（7/21）
- ・睡眠、ストレスチェック（9/15）

防災、危機管理体制の充実、強化

- ・関係機関と連携した合同防災訓練の実施



#### IV 財産の管理状況

##### 1 自己資産

##### (1) 基本財産

(単位：円)

種別	期末簿価	銘柄	利率	満期日	摘要
投資有価証券	194,468,160	国債 49 回公債	1.40%	令和 27 年 12 月 20 日	
	302,982,000	国債 69 回公債	0.70%	令和 32 年 12 月 20 日	
	69,995,800	神奈川県 189 回公債	0.89%	令和 4 年 5 月 24 日	
	50,000,000	ゴールドマンサックス社債	1.350%	令和 7 年 11 月 5 日	
	100,000,000	クレディ・アグ・リコルエスエー社債	1.785%	令和 8 年 6 月 18 日	
	103,268,650	三菱UFJグループ社債	1.393%	令和 12 年 6 月 18 日	
	46,000,000	三菱UFJグループ社債	0.350%	令和 8 年 7 月 13 日	
	39,000,000	三菱UFJグループ社債	0.366%	令和 8 年 7 月 29 日	
	100,548,929	三菱UFJグループ社債	1.00%	令和 12 年 1 月 15 日	
	101,907,860	三井住友グループ社債	1.328%	令和 12 年 5 月 29 日	
	100,556,217	三井住友グループ社債	1.070%	令和 11 年 12 月 5 日	
	199,649,777	みずほグループ社債	0.98%	令和 6 年 12 月 15 日	
	107,870,074	みずほグループ社債	1.403%	令和 12 年 6 月 18 日	
普通預金	3,752,533	スルガ銀行・横浜銀行			
合計	1,520,000,000				

##### (2) 公益目的事業推進積立資産

(単位：円)

種別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
投資有価証券	132,137,000	0	29,290,000	102,847,000	
普通預金	41,863,000	0	40,710,000	1,153,000	
合計	174,000,000	0	70,000,000	104,000,000	

##### (3) 減価償却引当資産

(単位：円)

種別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
投資有価証券	100,000,000	0	30,000,000	70,000,000	
普通預金	53,695,910	30,000,000	2,499,980	81,195,930	
合計	156,541,060	30,000,000	32,499,980	151,195,930	

##### (4) 退職給付引当資産

(単位：円)

種別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
投資有価証券	0	10,000,000	0	10,000,000	
普通預金	58,073,349	1,915,775	10,000,000	49,989,124	
合計	58,073,349	11,915,775	10,000,000	59,989,124	

##### (5) 有形固定資産等

(単位：円)

資産種別	前期末取得価額	当期増加額	当期減少額	当期末取得価額	減価償却累計額	期末簿価
建物	8,867,300	0	0	8,867,300	8,714,563	152,737
建物付属設備	910,644	0	0	910,644	781,271	129,373
構築物	9,878,480	0	0	9,878,480	6,839,257	3,039,223
車両運搬具	95,476,238	2,478,880	2,235,960	95,719,158	92,963,033	2,756,125
什器備品	31,923,638	1,818,385	0	33,742,023	29,248,599	4,493,424
船舶	125,136,601	0	0	125,136,601	115,732,965	9,403,636
リース資産	8,586,000	0	0	8,586,000	8,013,600	572,400
電話加入権	503,216	0	0	503,216	0	503,216
合計	281,282,117	4,297,265	2,235,960	283,343,422	262,293,288	21,050,134

## 2 借用資産

### (1) 土地

所在地・種別	面積	借用期間	摘要
愛川町半原地内県立あいかわ公園内（都市公園区域）ダムサイトロードトレイン用構造物（案内板①、停留所②、注意看板⑥）	m <sup>2</sup> 3.87	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	県有財産の一部使用
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）南駐車場	19,569.08	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）南駐車場管理棟	3.43	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）自販機2機	2.80	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）北駐車場	11,137.15	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	県管理用地の一部使用
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）自販機6機及びその付帯施設	6.22	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	県有財産の一部使用
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）北駐車場管理棟	3.50	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	県管理用地の一部使用
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）自販機2機及びその付帯施設	2.12	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	県有財産の一部使用

### (2) 建物

所在地・種別	面積	借用期間	摘要
清川村宮ヶ瀬940-4 県立宮ヶ瀬やまなみセンター本館（事務室等）	126.052	平成31年4月1日から 令和3年3月31日まで	県有財産の一部使用
清川村宮ヶ瀬940-4 県立宮ヶ瀬やまなみセンター本館屋上（望遠鏡設置スペース）	0.407	平成31年4月1日から 令和3年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）展示ショーケース及び付帯施設	3.24	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）自販機1機及びその付帯施設	1.65	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）工芸工房村軽飲食ブース	53.46	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	〃